



～有意義な夏休みに・・・～

校長 三田 和弘

1学期も終業式を迎えます。本日、無事、終業式を迎えることができました。1学期を振り返ると、「自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒」という学校教育目標のもと、「気付き・考え・行動する」を合い言葉に、予定された教育活動を展開することができました。今学期も保護者の皆様や地域の皆様に学校生活を支えていただきました。感謝申し上げます。保護者の皆様からいただいた学校評価や御意見に耳を傾け、検討し、2学期からの教育活動に反映していきたいと思えます。

保護者の皆様には、節目となるこの時期に、ぜひお子様のがんばりを評価していただきたいと思えます。小さなことでも構いません。生徒も自身の成長を感じています。「変わったな」「成長したな」と思うことを、価値付けたり、話題にしたりしてください。

また、読み聞かせをはじめ、地域学習、福祉学習、ジオ学習、職場体験、防災学習、薬学講座、思春期講座、学校保健委員会、図書ボランティア等、本当に多くの方にご来校いただきお手伝いいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。



(地域交流・着付け)


明日24日（水）から、34日間の夏休みが始まります。


時を同じくして、サッカー等を皮切りに、パリオリンピックが開催されます。（開会式は26日（金）ですが……。）4年に一度の夏季五輪は、全てのスポーツ選手にとって憧れの大会であることに違いありません。メディアを通して、日本選手団をはじめ世界中のアスリートたちの活躍を見ることができます。超一流のアスリートが競い合う大会ですので、競技レベルは最高峰、スポーツに関心が薄い人でもその姿には魅了されます。しかし、その裏に才能だけでなく、人一倍の努力と情熱によって、地道な練習を積み重ねたことでオリンピック選手に登り詰めた姿があるのだと思えます。「可能性は努力にある。」または、「努力には可能性がある。」ということだと思えます。


一方、「近代オリンピックの父」と呼ばれるピエール・ド・クーベルタンは、「スポーツを通して心身を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する」という、オリンピックのあるべき姿（オリンピズム）を提唱しました。今の時代、改めてこの視点にも注視して、オリンピック、パラリンピックを視聴したいと感じます。


いよいよ夏休みです。自分の可能性を発見する努力を続け、有意義な夏休みを過ごして下さい。2学期始業式で、子供たちの元気な顔が見られることを楽しみにしています。

中体連田方地区大会 2024結果

 野球部 対 函南中 5-6 敗退

 柔道 団体 対 岳陽中 2-3 敗退
個人 1回戦敗退
2回戦敗退
3回戦敗退
1回戦敗退


 サッカー部 対 大仁中 2-5 敗退

 男子テニス 団体 予選リーグ 1回戦 対 函南中 1-2
2回戦 対 修善寺中 1-2
個人 3回戦敗退
3回戦敗退
2回戦敗退





女子テニス 団体 予選リーグ 1回戦 対 中伊豆中 0-3
2回戦 対 修善寺中 0-3
個人 3回戦敗退
2回戦敗退
1回戦敗退
1回戦敗退
1回戦敗退
2回戦敗退



 卓球部 団体 リーグ戦惜敗
個人 1回戦敗退
2回戦敗退
3回戦敗退 (ベスト16)



 バレー部 予選リーグ 対 函南中 1-2 負
(3位) 対 函南東中 2-0 勝
決勝リーグ 対 大仁中 2-1 勝
対 長岡中 0-2 負

 クラブチーム・テニス 個人 2位 県大会出場
3位 県大会出場
4位 県大会出場
2回戦敗退



保護者の皆様のご協力で、田方地区中体連全種目の大会を終えることができました。ご準備、送迎、応援等本当にありがとうございました。ここからが本番となる金賞を目指す吹奏楽部、県大会出場のクラブチームで活動する男子テニスの健闘に期待します。

新チームとなり合同部活動として活動するサッカー部、伊豆中学校での部活動を見据え男女テニス部、卓球は合同練習を取り入れながら活動していきます。

また、大変残念ではありますが部員数減少のため、この中体連大会を最後に、野球部とバレー部の活動が終了となります。野球部顧問の橋本勇氣教諭は、男子部活動の副顧問となります。バレー部顧問の亀山諭子教諭は、女子部活動の副顧問となります。

各部の活動計画やお知らせは「すぐーるメール」等で、迅速に対応します。これからもご協力をお願いいたします。